

# “How America’s Female Airline Pilots Are Opening New Roads” アメリカ航空会社の女性パイロットが新しい道を開く方法

- 日 時 平成30年11月19日(月) 15:00~16:20
- 講演者 Ms. Denna Gollner (パイロット)・Ms. Debra McCaw (パイロット)

11月19日にユナイテッド航空の女性パイロットお二人 Ms. Denna Gollner ・ Ms. Debra McCaw をお招きしご講演いただきました。テーマは“How America’s Female Airline Pilots Are Opening New Roads”で アメリカ航空会社の女性パイロットの方に新しい道を開く方法をお話していただきました。自分の将来を前向きにとらえる考え方について教えていただき、現在と未来の「自分の生き方」について考える良い機会になりました。

## 【ご講義の内容】

### ■ パイロットを目指した動機

- ・ 子どもの頃に小型機を操縦したのがきっかけとなった。  
→ 大学入学時には生物学を専攻していたが、選択科目で飛行機を操縦する経験をしたことで、空を飛ぶ虜となり大学を変えてパイロットになる道へと入った。
- ・ 父の影響。父が空軍のパイロットだったので幼いころから身近な職業だった。  
→ 飛行自体も好きだったが、ほかの人がやっていない職業に就きたい気持ちが大きかった。

### ■ パイロットまでの道のり

- ・ パイロットになるには飛行実績が必要なので、空軍の輸送機の職に応募した。そこで十分な訓練をし、飛行時間を積み増した結果、長い期間が必要だったが民間の航空会社に志願できるようになった。
- ・ 14歳から飛行のレッスンを受け、17歳で民間の航空機の免許をとり、友人を乗せて飛んだりしていた。その後空軍で、飛行訓練、航空規則、法令を学び、飛行機のオペレーションを座学で学び、単独飛行訓練をした。

### ■ 航空業界で働くということ

- ・ パイロットはほとんどが男性。採用当時から、いまだに状況は変わっていない。  
→ フライトエンジニアとしての乗務時に乗客からトレイを渡され、フライトアテンダントと間違えられたこともあった。  
→ 機長としてコックピットにいた時に、乗客からコックピット入れてもらったの？と声をかけられたこともあった。
- ・ 1978年にユナイテッド航空で女性パイロットが最初に採用された。当時は拒絶する人、嫌悪感をあらわにする人も多く歓迎されなかった。  
→ ただ、45年を経て状況は変わってきている。現在では、ユナイテッド航空は他社に比べて女性パイロットの比率が多高く、チームとして良い仕事をするには男女は関係ないという意識が浸透している。
- ・ 女性だからといってパイロットにならなかった人生は考えられない。楽しい職業だが、簡単な道のりではなかったし大変な時期もあった。そんな時はユーモアセンスで乗り切ることも必要だ。

### ■ 皆様へメッセージ

#### ・ Ms. Denna Gollner

自分のやりたい気持ち、心に忠実になってその道を進んでいってほしいと思います。途中で自分のやりたいことがハッキリして専攻を変えなければいけない場面になったとき、変化や失敗を恐れなくて取り組んでほしいと思います。私はもともと生物学を専攻していましたが航空学に変えました。失敗だと思っても人生において重要な道のりの一つだと気づくことができます。実際には失敗と思ったことも失敗ではないということがわかるからです。自分が思ったよりも多くのことが達成できるということが往々にしてあります。

#### ・ Ms. Debra McCaw

私の場合、父が空軍パイロットで先生として父がいたことは大きかったと思いますが、皆さんが夢を持っていれば、様々な道を経て実現する道や方法はたくさんあると思います。その中で規律を守ることが重要であると思います。また、状況が変わったときにすぐ考えて動けるかを頭に置いておいてください。目標を定めてそれに向かってまい進するようにしてください。やろうと思えばできます。ただ、そのための努力は膨大です。その様な大変な努力も、様々な時間を費やして頑張ったことも夢をかなえたら全て報われます。そして重要なのは自分の好きなことを追求して、好きでいられる仕事を見つけることです。自分に与えられた才能は何かを考えて、熱意をもって取り組めるものを見つけて、それに向かって進んでいってほしいと思います。みなさん頑張ってください。



【ご講演後に】



【お二人を囲んで】

### ～生徒からの質問～

【質問】挫折しそうな時にどう乗り越えてきましたか。

【回答】私は夢をあきらめなかったが、一直線にきたわけではない。寄り道や回り道をしたこともあった。遠回りのおかげで学ぶこともある。遠回りをしなければ今の自分ではないので、気を取り直して夢を追えばいいと思う。

【質問】仕事の上でいろんな人に会う際に気を付けていることは？

【回答】いろんな人とうまく仕事をしていくには、人の言うことに耳を傾けることが重要。相手の立場になり、共感し、理解する気持ちが大切。緊張してうまくいかないこともあるかもしれないが、忍耐強く対応することでコミュニケーションの問題も乗り越えていけると思う。